

行財政運営

岡山市政策局
行政改革推進室

1-1. 健全で持続可能な財政運営① ~これまでの取組~

○ 岡山市行財政改革推進プラン（H29.3）に基づき、**財政健全化のための取組を歳入歳出両面から推進**してきた結果、**各種財政指標は改善傾向**にある。

財政健全化のための取組

<歳入確保>

○ 税収等の適正な確保

口座振替、コンビニ収納等による収納率の向上

○ 新たな財源の確保

ふるさと納税やネーミングライツの導入

<歳出抑制>

○ 事務事業の見直し

既存事業の必要性等の全庁的な点検

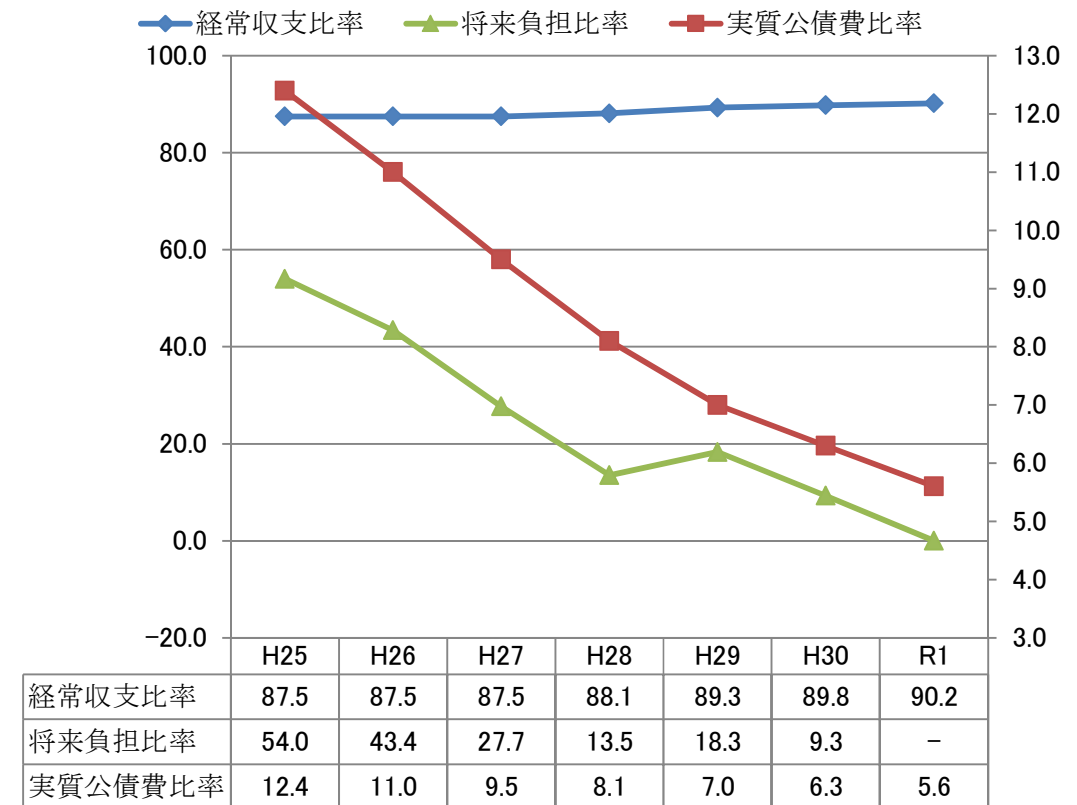
○ 義務的経費の適正化

市債の借入抑制や公債費負担の平準化



実質公債費比率、将来負担比率といった
各種財政指標は改善傾向（右表参照）

各種財政指標の状況

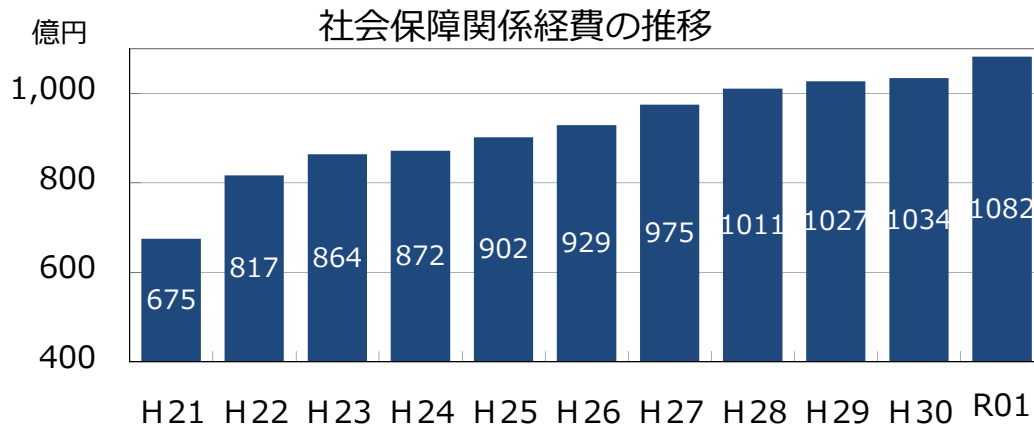


※平成29年度は県費負担教職員制度の権限移譲に伴う給与費等の増があったため、各種指標に変動が生じています。

経常収支比率……財政構造の弾力性を示す指標。比率が低いほど弾力性が大きいことを示します。
 将来負担比率……収入に対する負債現在高の割合。比率が低いほど将来の負担が少ないことを示します。
 「-」は、充当可能財源等(基金等)が、将来負担額(地方債現在高)を上回ることを示します。
 実質公債費比率……収入に対する負債の返済割合。比率が低いほど財政を圧迫しないことを示します。

1-2. 健全で持続可能な財政運営② ~今後の課題~

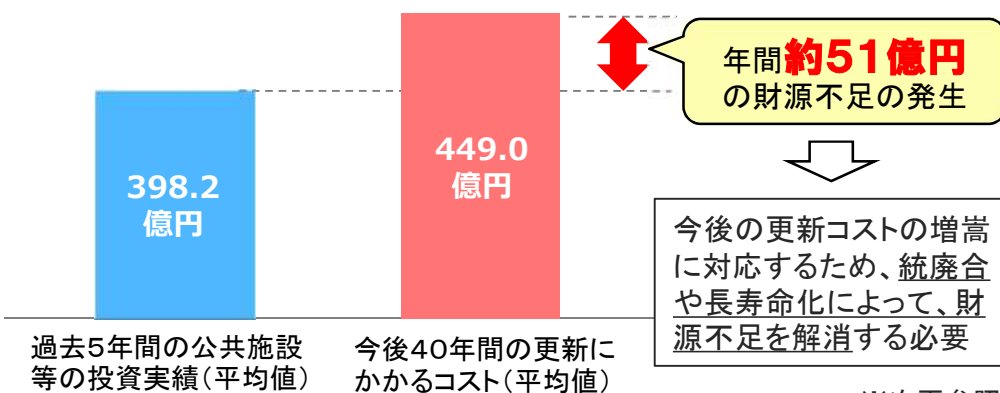
○ **社会保障関係経費が10年間で約400億円増加しており、今後も増加する見込み**



○ **自然災害の激甚化・頻発化に伴い、今後も防災・減災対策を強化する必要**

防災・減災対策予算（令和2年度当初予算）	
主な事業	事業費
緊急情報伝達手段の整備	17億円
消防署所適正配置	3億円
水道施設・管路耐震化等更新	76億円
下水道施設の耐震化・再構築	26億円
用水路等転落防止対策	2億円

○ **公共施設やインフラの老朽化に伴い、更新・統廃合・長寿命化を行う必要**



※次頁参照

○ **新型コロナウイルス感染症対策に伴う歳出増や税収減のリスクが存在**

新型コロナウイルス感染症関連予算額		
	事業費	(うち市負担額)
R元年度2月補正	2.2億円	(0.5億円)
R2年度5月補正	777.4億円	(36.2億円)
R2年度6月補正	40.6億円	(31.2億円)
R2年度9月補正	19.1億円	(0.3億円)
	839.3億円	(68.2億円)

2. 公共施設等のマネジメントの推進

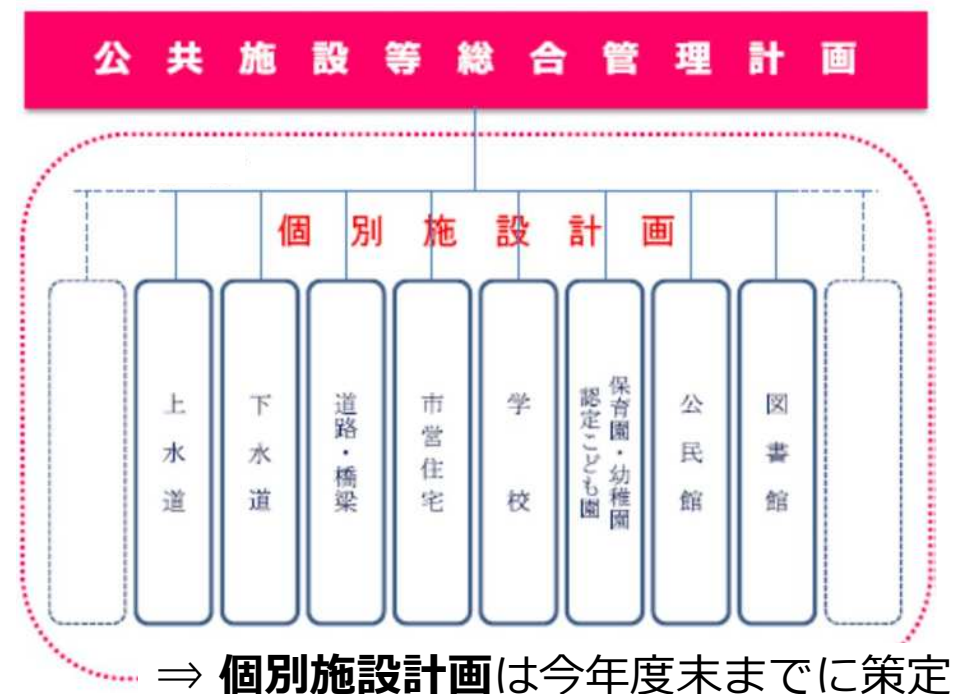
- 長期的な視点で財政負担の平準化を図り、市民の安全・安心を確保し、必要なサービスを持続的に提供していくため、**「岡山市公共施設等総合管理計画」(H29.3)**を策定し、**全庁的な公共施設等のマネジメントを実施**している。

<公共施設の床面積の総量抑制>

現有八コモノの既存床面積を今後40年間で16%程度減少させれば建替費用とそれに充当可能な財源が均衡

今後より一層の管理運営費削減等の様々な行財政改革を進めることとし、**今後40年間で10%から15%程度の延床面積の削減を目標**

上記の今後40年間の数値目標を10年間で単純計算をすれば2%から4%となることから、**今後10年間で2%から4%程度の延床面積の削減を目指す**



<集約化・複合化の事例>

- 公民館を近隣の社会福祉施設内に移転して集約化
- 近隣の公民館と行政事務所を建替時に複合化
- 行政事務所と消防署出張所を建替時に複合化

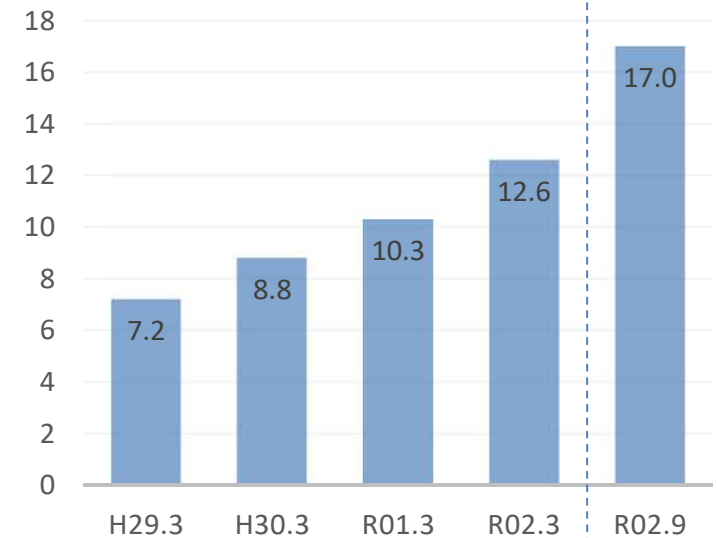
3-1. 行政のスマート化① ～市民サービスの向上～

- 区役所等に行かなくても、いつでも、どこでも、迅速かつ簡単に行政手続きを完結できることを目指して、**押印・書面・対面主義からの脱却等を推進**する。

これまでの取組

- **マイナンバーカードを活用したコンビニ交付**
 - ・住民票の写し、印鑑登録証明書等（H28.2～）
 - ・市県民税の所得（課税）証明書（R2.3～）
- **電子納税（eLTAX）**
 - ・法人市民税、事業所税等（R1.10～）
- **キャッシュレス決済**
 - ・上下水道料金（R2.4～）
 - ・市県民税、固定資産税等（R2.10～）
- **AIチャットボットの試行導入**
 - ・新型コロナ関連の問合せ対応（R2.7～9）

マイナンバーカードの
岡山市における交付率（%）



今後の取組

- **押印・書面・対面主義からの脱却**
 - ・各種申請書等の押印見直し（R2～）
 - ・行政手続きのさらなるオンライン化（R3～）
- **キャッシュレス決済の推進**
 - ・住民票の写し、各種税証明等の手数料（R2～）
- **窓口手続きのワンストップ化**
 - ・遺族負担軽減のための「おくやみ窓口」（R3～）

マイナンバーカードでできること

- ①個人番号を証明する書類として
- ②各種行政手続きのオンライン申請
- ③本人確認の際の公的な身分証明書
- ④各種民間のオンライン取引に
- ⑤様々なサービスを搭載した多目的カード
- ⑥コンビニなどで各種証明書を取得

3-2. 行政のスマート化② ～業務の効率化～

- **AI/RPA等のデジタル技術を積極的に活用して業務の効率化を推進するとともに、職員はAI/RPA等に代替できない業務に重点化することで行政の質を向上させる。**

これまでの取組

➤ AI/RPA (※1) の導入

- ・ AIの導入による作業時間の削減 (R1～)
→ 議事録作成システムにより年間690時間の削減
- ・ RPAの導入による作業時間の削減 (R1～)
→ 滞納整理、公用車管理等の業務で年間1,500時間の削減

➤ BPR (※2) の導入

- ・ 外国人の転入手続きの業務標準化モデルの作成 (R1)

➤ ペーパーレス会議やオンライン会議の導入

- ・ ペーパーレス会議で年間約6万枚の印刷を節約 (H29～)

今後の取組

➤ AI/RPAの活用拡大

- ・ AI/RPAが活用可能な事務事業の全庁的な洗い出し (R3～)

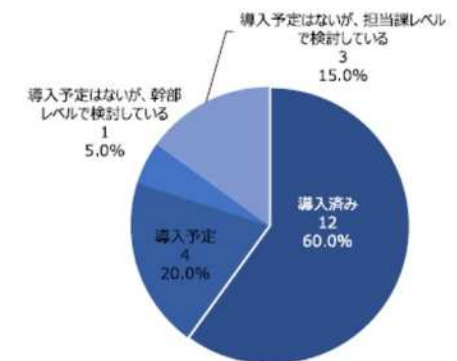
➤ BPRのさらなる推進

- ・ BPRによる業務プロセスの改善を行った上でAI/RPAを導入

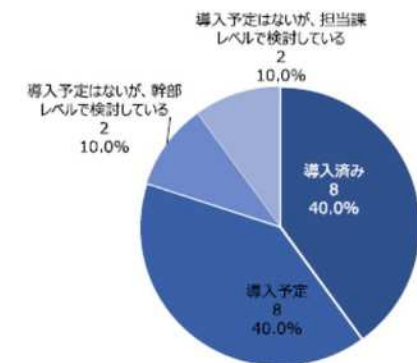
➤ システムの標準化

- ・ 国の標準仕様に準拠したシステムの導入によるコスト削減

AIの導入状況 (指定都市)



RPAの導入状況 (指定都市)



【出典】 地方自治体におけるAI・RPAの実証実験・導入状況等調査 (H30.11.1)

※1 AI (Artificial Intelligence) : 人工知能

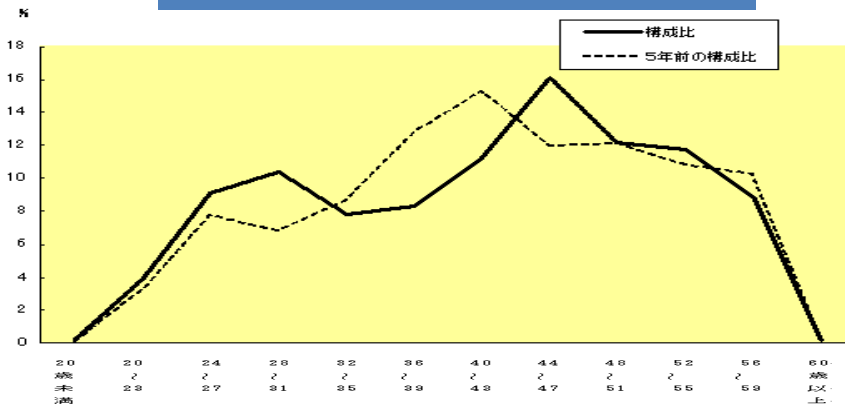
RPA (Robotic Process Automation) : パソコンのマウスやキーボードの操作のソフトウェアによる自動化

※2 BPR (Business Process Reengineering) : 業務プロセスの再構築

4-1. 組織力の向上① ～人材の希少化等～

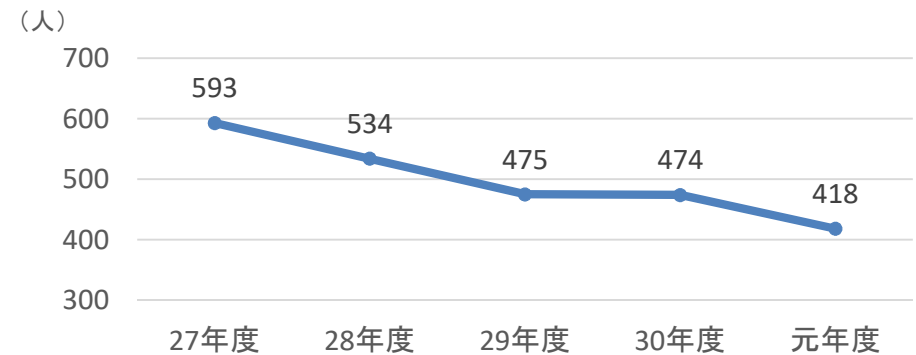
○ 過去の採用抑制等の影響により、30歳代の**若手・中堅職員のボリュームが不足**

岡山市職員の年齢別構成 (H31.4.1現在)



○ 少子化に伴って若年層の労働力供給が減少する中、**採用試験の受験者数も減少**

岡山市職員採用試験の受験者数の推移 (大卒程度)



○ 新卒採用に加えて**民間企業等の経験者採用**や**就職氷河期世代の採用**も実施

民間企業等の経験者向け採用試験

6名の募集に対して12名が応募 (R2)

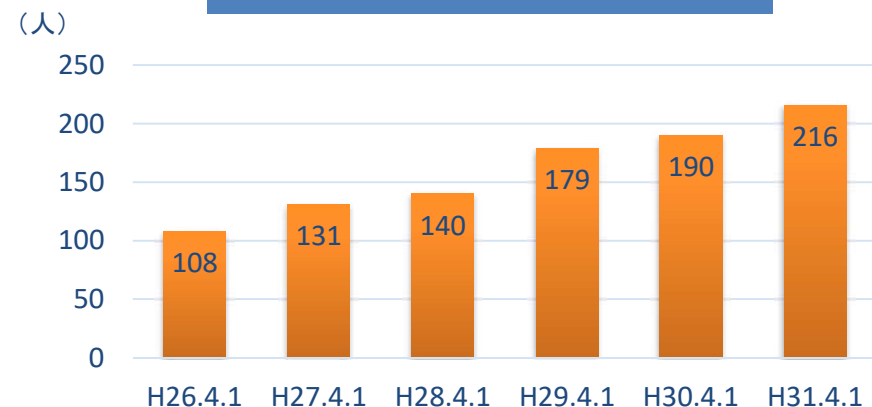
就職氷河期世代向け採用試験

6名の募集に対して1,465名が応募 (R2)

⇒ 人材が希少化する中、岡山市としての組織力の向上に加えて、出産を機に退職した方や正規から非正規社員になった方などの採用にもつながる

○ 任期付職員をはじめ、従来のメンバーシップ型ではない**ジョブ型の採用も増加**

岡山市における任期付職員数の推移

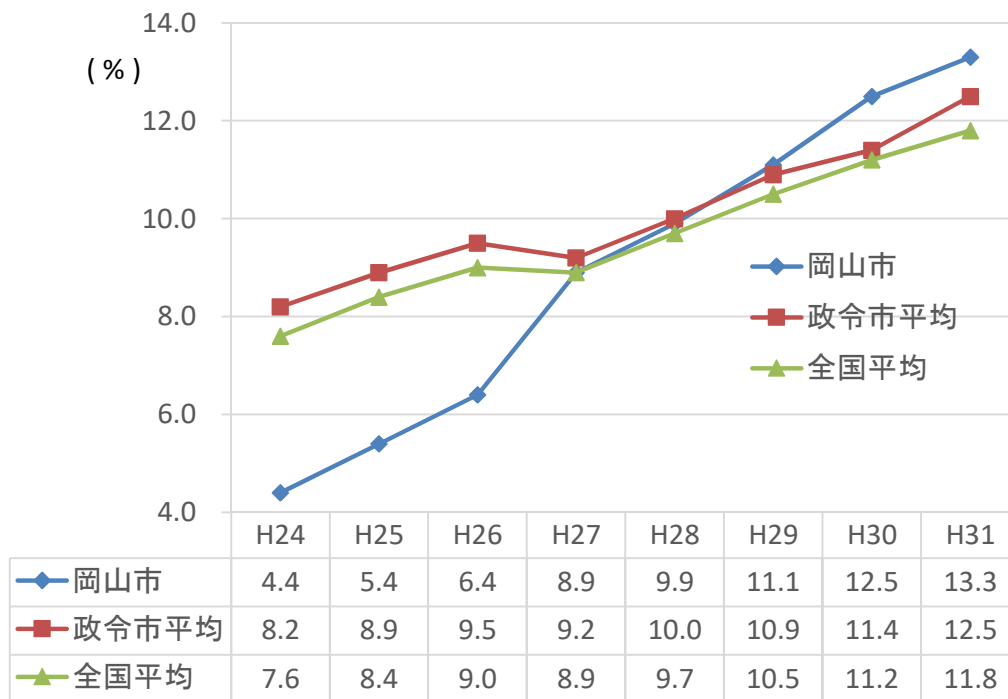


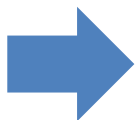
4-2. 組織力の向上② ～働き方改革等～

○ 人口減少に伴う人材の希少化や働き方の多様化が進む中、女性管理職の登用や働き方改革等を推進することにより、市職員全体の組織力を向上させる。

女性の活躍促進

女性管理職割合の推移（一般行政職）




 岡山市の女性管理職割合は4.4% (H24)から13.3%(H31)にまで上昇 (20指定都市中19位→8位)

働き方改革

一斉定時退庁日（ノー残業デー）の徹底や休暇取得の促進を管理職が率先して行うなど、より働きやすい職場環境づくりを推進

年次休暇取得日数(年間)

10.5日(H27) → 11.5日(R1)

男性職員の育児休業取得率(年間)

1.5%(H27) → 12.6%(R1)

テレワーク

テレワーク（在宅勤務orモバイルワーク）を可能とするため、貸出用パソコンを今年度内に10台導入する予定

※ テレワークに適した業務や情報漏えい対策、勤務管理の方法などを整理・検討中

5. 今後の行財政運営の方向性

- 新型コロナウイルス感染症に伴う税収減のリスクが存在する中であっても**健全で持続可能な財政運営を引き続き確保**していくとともに、**行政のスマート化や組織力の向上**を図っていく必要がある。

■ 健全で持続可能な財政運営

- 税収等の適正な確保
- 新たな財源の確保
- 事務事業の見直し
- 義務的経費の適正化 等

■ 公共施設等のマネジメントの推進

- 公共施設等総合管理計画（総論）
- 個別施設計画（各論） 等

■ 行政のスマート化

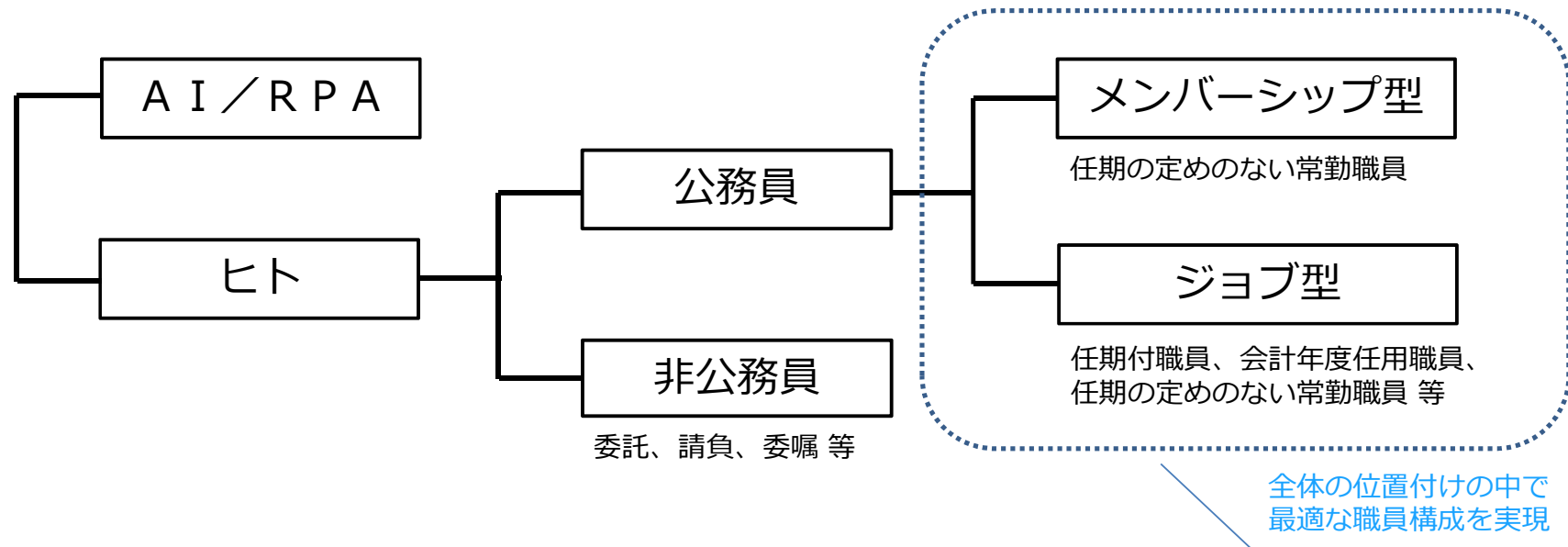
- 行政手続きのオンライン化
- AI/RPAの活用
- BPRの推進
- システムの標準化 等

■ 組織力の向上

- 働き方改革の推進
- 女性の活躍促進 等

【参考】行政のスマート化等に関する全体イメージ

- 行政のスマート化や組織力の向上等については、以下のような全体イメージを念頭に置きながら推進していくことが考えられる。



① 市役所業務の **BPR** の中で、 **AI/RPA** で処理するものと **ヒト** が担うものに分類

② **ヒト** が担うものを **公務員** が担うものと委託、請負、委嘱等で **非公務員** が担うものに分類

③ **メンバーシップ型** の職員が担うものと **ジョブ型** の職員が担うものに分類